

『2011 KOBE S CUP レポート』

平成23年12月4日(日曜日)恒例の2011年度の神戸 S Cup が行われた。奈良支部から自分を含め7人の黒帯が審判として参加させていただいた。すぐ目についたのが、春の大阪 S Cup に続き大会会場の出入り口で熱心に大声を張り上げて《東日本大震災》の支援金を募っていた、兵庫・大阪南支部の黒帯、一般部道場生の姿であった。少し離れたところにいた自分にも充分熱さが伝わってくる真摯な呼び掛けに春に続き本当に頭が下がる思いであった。心から“ご苦労様です”と敬意を表したい。

大会は夕方4時半頃に終了した。奈良支部からは10名の選手が入賞した。3週間後の奈良交流試合でも是非傲らず健闘してほしい。不本意な戦い及び結果に終わった選手は決して腐らず謙虚な気持ちの中にも自信を持って、是非今回の戦いを糧にして奈良交流試合で輝いてほしい。

その後、主催者の兵庫・大阪南支部長中村誠師範を囲んでの打ち上げに、秦師範のご厚意で小西分支部長とともに同席させていただいた。自分が極真に入会する前や入門したころの懐かしい話や、知らなかったことをすごく陽気に豪快に語られる中村師範に周りのもの皆が圧倒され、和ませていただいた。大いに活力を頂いた気がする。最後に打ち上げの宴に招いていただいた中村師範初め各支部長の皆様、秦師範、又、関係者各位に心より御礼申し上げます。有難うございました。朝早くから1日お疲れ様でした。 押忍。

奈良支部 広陵・広陵北支部
分支部長 奥本 仰一